

平成 29 年度 岩手県保育技術協議会 実施要項

1 目 的

幼稚園等の指導的な立場にある中堅教員等を対象に、保育技術の専門的な講義や研究協議等を行い、教員等の指導力の向上を図り、もって幼稚園等の教育の振興、充実に資する。

2 主 催

文部科学省、岩手県教育委員会

3 期 日

平成 29 年 10 月 3 日（火） 13:00～16:30

4 会 場

県立生涯学習推進センター（花巻市北湯口 2-82-13 TEL 0198-27-4555）

5 日 程

12:30 13:00 13:10 14:40 14:55 16:25 16:30

受 付	開 会 行 事	講 義	休 憩 移 動	Aコース 協議と演習 「子供が主体的にかかわり豊かな体験につながる環境構成」	閉 会 行 事
				Bコース 講義と演習 「0～2歳児における乳児理解と保育者の援助の在り方」	
				Cコース 講義と演習 「障がいの基本的理解と望ましい支援の在り方」	

6 出席者

希望する国公立幼稚園等の教員、保育教諭及び保育士 130 名

7 内 容

- (1) 講 義 「新幼稚園教育要領等の実現に向けた質の高い幼児教育の推進について（仮）」

講師：宮城学院女子大学 教育学部 教 授 磯 部 裕 子

- (2) コース別研修（講義及び協議と演習）

Aコース：「子供が主体的にかかわり豊かな体験につながる環境構成（仮）」

講師：総合教育センター 幼児教育担当 主任研修指導主事 吉 田 澄 江

Bコース：「0～2歳児における乳児理解と保育者の援助の在り方（仮）」

講師：東京純心大学 現代文化学部 教 授 咲 間 まり子

Cコース：「障がいの基本的理解と望ましい支援の在り方（仮）」

講師：総合教育センター 教育支援相談担当 研修指導主事 岩井澤 通 代

- (3) 各コースの研修概要

【Aコース】

子供が主体的に遊びを展開し、豊かな体験につながる環境構成について、グループ協議を通して研修を深めます。

【Bコース】

0～2歳児の乳児期の発達や非認知的能力育成の重要性を踏まえ、保育や保育者の援助の在り方についてグループ協議を通して研修を深めます。

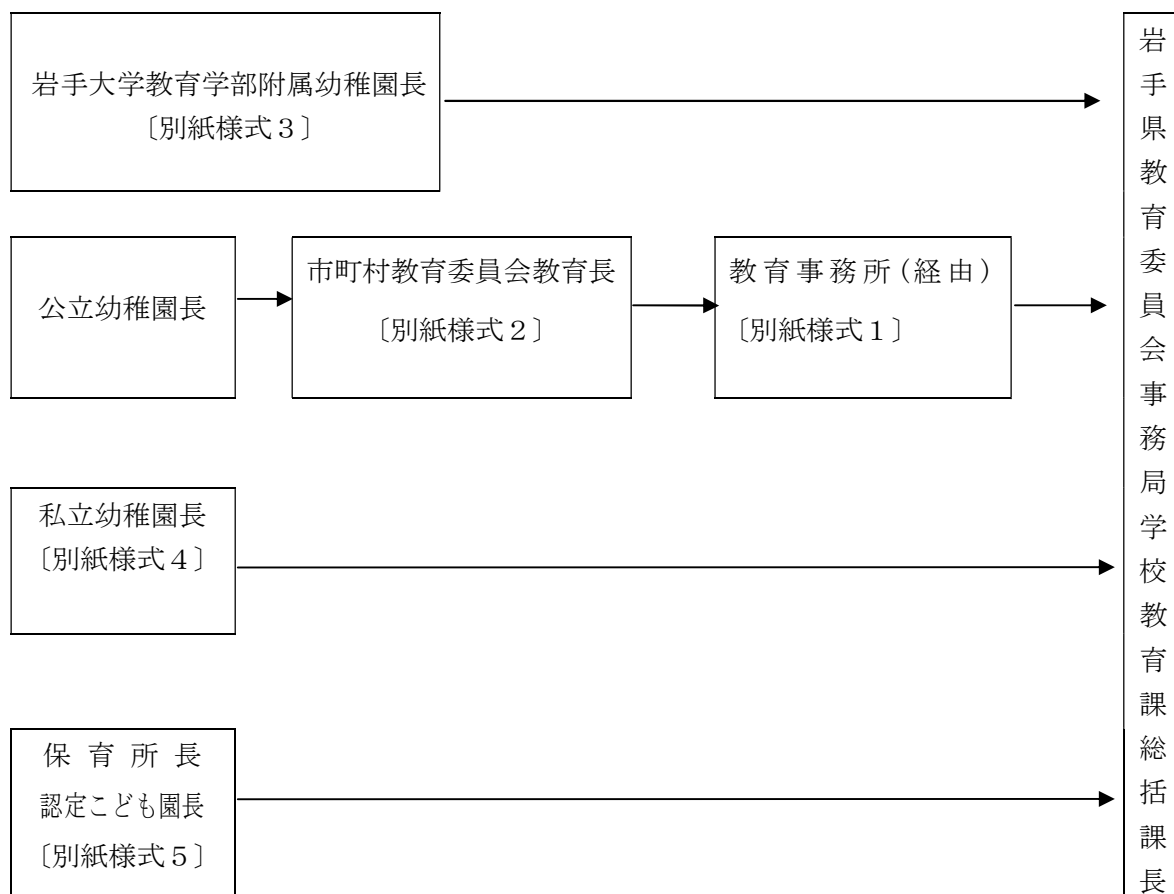
【Cコース】

障がいの基本的理解と障がいの特性を踏まえた望ましい保育者のかかわり方について、講義と演習を通して研修を深めます。

8 出席申込み

出席希望者は、別紙参加申込書に必要事項を記入の上、下記により提出をお願いします。

なお、出席者の決定は、出席申込をもって決定いたしますので、改めて決定通知は出しません。



9 その他

(1) 参加者の旅費については、当方では負担しかねます。

(2) 当日の携行品等

【Aコース】

・自園の環境の中で、子供が主体的にかかわり豊かな体験につながると思われる環境の写真（1～5枚）を持参してください。大きさは問いません。

【Bコース】

以下の点について箇条書きにして御持参ください。グループでファシリテーターを決め、グループディスカッションを行います。

・「0～2歳児の乳児期の発達や非認知的能力育成」について、日頃の保育活動の中で、意識して保育をしていることはありますか。それは何でしょうか。

※エピソードでも良いです。こういうことが「非認知的能力育成」になっているのでは、と思う点について考えてきてください。

※幼稚園教諭の皆さんの園では、3歳未満児はいない(若干数には対応している園もあることでしょう)ことと思いますが、こういう保育活動が「非認知的能力育成」につながるという点について、考えてきてください。

【Cコース】携行品はありません。